

FOREIGN AFFAIRS REPORT



フォーリン・アフェアーズ・レポート 2010, NO.10

本当に新興国を世界の中枢に
迎え入れるべきなのか

—ブラジル、中国、インド、南アフリカの成功の限界
ホルヘ・カスタンエダp.5

ペンタゴンの新サイバー戦略

—なぜアメリカはサイバー軍を立ち上げたか
ウィリアム・J・リン三世p.18

<特集1 中国のルールか、
グローバルなルールか>

<CFRブリーフィング>

中国の真意はどこに

—人民元、南シナ海、領有権論争
スティーブン・デュナウェイ、エバン・フェイゲンバ
ーム、エリザベス・エコノミー、ジョシュア・克蘭ジ
ック、アダム・シーガルp.30

<Review Essay>

欧米とアジアの相互依存は成立するか

—中国、インド、欧米の相互作用とアジアの未来
サイモン・タイp.37

<CFRミーティング>

財政赤字へのリスク認識が

変化しない限り、資金は動かない

—アラン・グリーンズパンとの対話
アラン・グリーンズパン、
モティマー・ザッカーマンp.44

<CFRブリーフィング>

GDPは万能ではない。

だが、代替経済指標はあるのか？

ロヤ・ウォルバーソンp.53

<特集2 「イスラムと近代化」に
取り組むトルコ>

<Review Essay>

近代化と外交自主路線を重視するトルコ

—近代化を重視するイスラム政党の強さ
ムスタファ・アキョルp.60

<CFRインタビュー>

トルコは脱ケマリストの時代へ？

スティーブン・クックp.68

ハマスを無視して、中東和平は成立しない

—ハマスとの交渉を中東和平の

全体図に位置付けよ

ダニエル・バイマンp.73

ロシアの「内なる外国」北カフカスの混迷

—終わりなきロシアの内戦

チャールズ・キング、ラジヤン・メノンp.90